

『きれいなまちづくり』 活動報告

私たちは、自分たちの住んでいるまちを、「きれいな住みやすいまちにしたい」と思い、『きれいなまちづくり』を今年度の活動テーマにしました。子ども委員会は毎年一年間かけて活動を行っていたのですが、今回は新型コロナウイルス感染拡大の影響があったため、9月より活動を始めました。

◇きれいなまちとは、どんなまちだろう？

子ども委員で意見を出し合いました。

- 公共の場でだれもが使えるものがあるまち。
- 安全なまち。
- 緑が多いまち。
- ベビーカーや車いすのひとにも優しいまち。
- ごみが落ちていないまち。



まちの中にゴミ箱を置いて欲しい、という意見も委員の中から出ました。公園などにごみ箱があれば道路などへのポイ捨てが無くなるのではないかと思います。身近な人たちへもアンケートを取ったり、インタビューをしたりしました。

1、あなたが思う「きれいなまち」とはどのような環境でしょうか？考えてみましょう。

①自分の考え

- ・いろいろなものにリサイクルしている
- ・とういつかんのあるまち
- ・ごみが少ししか落ちてなくて、こまめにゴミ拾いがされている
- ・せいびされている(きれいに)
- ・みんなが自然とごみを拾ってくれる
- ・みんなが住みやすい

※家族やお友達など、身近な人にも聞いてみるのも良いですね。

②家族の考え

神奈川県のおさがみ原市で家から出る使用済みのてんぱうじゆなどを回収して、かちのしょうの原料などにリサイクルすることを聞いて、資源を有効に利用する「じんかんがにのまちづくり」こそ本当の意味での「きれいなまち」だと思う

1、あなたが思う「きれいなまち」とはどのような環境でしょうか？考えてみましょう。

ゴミが道などに捨てられていない、草などの手入れがされている。

※家族やお友達など、身近な人にも聞いてみるのも良いですね。

街並みがきれいにして道路が整備されている。
電柱が土壁塗されていて木々がまきだしている。
ベビーカーや車椅子の人に優しい道になっている。
自然が豊かなまちで緑花がある。

- 通学路にごみが落ちていて嫌な気持ちになる。
- 食品ロスを見直せばごみを減らせるのではないか。
- プラスチックが海や川に捨てられていて、国内ではおよそ東京ドーム115杯分になる。
- あまった食べ物をアレンジして少しでも残り物を捨てないようにする。

身近な人に聞いたり、インターネットで調べたことの中にも良い意見や例がありました。そこで、立川市はどんな対策をしているのか、話を聞きたいと思いました。

2、第1回目の委員会で、「きれいなまちづくりについて」をテーマに話し合いました。その中で出た【ゴミ（環境）問題】【食品ロス問題】について現状を調べてみましょう。また、対策として令和3年度子ども委員会としてできること、まわりの大人や子どもにも協力してもらいたいことも考えてみましょう。

【ゴミ（環境問題）の現状】
まだ使える缶や、まだ食べられるものをそのまま捨ててしまっている。
プラスチック（紙）を海や川に捨てている。二つとも

【ゴミ（環境問題）の対策】 ※子ども委員会としてできること、まわりに協力してほしいことなど。
声かけ、ポスター、エコバッグを使う、環境学習イベントを開く、生き物緑を大切に。夏の暑い日は、打ち水を物

【食品ロスの現状】
まだ食べられる物をたくさん人が捨てている。
さらに食べられる物をたくさん捨てられずに捨てられている。
二全で打っている。

【食品ロス対策】 ※子ども委員会としてできること、まわりに協力してほしいことなど。
作れない、買わない、賞味期限が近い物から食べる、常に賞味期限をかくん物。

2、第1回目の委員会で、「きれいなまちづくりについて」をテーマに話し合いました。その中で出た【ゴミ（環境）問題】【食品ロス問題】について現状を調べてみましょう。また、対策として令和3年度子ども委員会としてできること、まわりの大人や子どもにも協力してもらいたいことも考えてみましょう。

【ゴミ（環境問題）の現状】
ポスター作り
ゴミの分別がわかりやすいようなポスターを西原君が作っている。
町のゴミ箱を掃除

【ゴミ（環境問題）の対策】 ※子ども委員会としてできること、まわりに協力してほしいことなど。
調べてみたところ平成24年度で1人あたり1日に804グラム出ている。

【食品ロスの現状】
食べきれない食品を買わないこと
食べきれない食品は捨てる
のこった食品はタッパーなどでいれて冷凍する

【食品ロス対策】 ※子ども委員会としてできること、まわりに協力してほしいことなど。
日本は、1人1日1kgの食品ロスを出しているといわれている。
賞味期限、消費期限、賞味期限などのラベルの使用により

2、第1回目の委員会で、「きれいなまちづくりについて」をテーマに話し合いました。その中で出た【ゴミ（環境）問題】【食品ロス問題】について現状を調べてみましょう。また、対策として令和3年度子ども委員会としてできること、まわりの大人や子どもにも協力してもらいたいことも考えてみましょう。

【ゴミ（環境問題）の現状】
日本のごみは東京ドーム115杯分
ポイ捨てが多い
プラスチックごみがたくさん出てかんきょうに悪い

【ゴミ（環境問題）の対策】 ※子ども委員会としてできること、まわりに協力してほしいことなど。
子どもいい会としてできる
ごみが大量にあるところPRRやポスター、パンフレットを作る
3Rについてみんなに気づかせるためにパンフレットを作る
まわりの人の協力が重要
ごみ捨てのルールをみんなで決めていく（捨てる場所を決める）

【食品ロスの現状】
まるごとキャベツや、トマトなどが捨てられている
消費期限切れに捨てられている食べ物やたくさんある
野菜の皮などつきのものは食べられる部分も捨てられている
たくさん捨てられているのだからたくさん減らさないと

【食品ロス対策】 ※子ども委員会としてできること、まわりに協力してほしいことなど。
子どもいい会としてできる
食品ロスさげん会を開く
エコレシポのパンフレットを作る
協力してもらうためによいかかる
まわりの協力が重要
食べきれないものを活用する
はたきや掃除機などを作る

2、第1回目の委員会で、「きれいなまちづくりについて」をテーマに話し合いました。その中で出た【ゴミ（環境）問題】【食品ロス問題】について現状を調べてみましょう。また、対策として令和3年度子ども委員会としてできること、まわりの大人や子どもにも協力してもらいたいことも考えてみましょう。

【ゴミ（環境問題）の現状】
道路や交差点にたくさん落ちている
ゴミ箱以外の場所
（タバコ、ゴミ袋、プラスチック、ペットボトル）

【ゴミ（環境問題）の対策】 ※子ども委員会としてできること、まわりに協力してほしいことなど。
きれいなゴミ箱を置く、ゴミ拾いをして、きれいにする
ゴミ箱を置く
ゴミを捨てる時にポイ捨てせずにどうなるかを考えたポスター作り

【食品ロスの現状】
私たちが残った残飯がゴミ箱にある
買い物に行く→買い物かごに入れる→食品がたまる→使わない
食品ロススパイラル
ゴミ箱に行く
食べきれないものを活用する

【食品ロス対策】 ※子ども委員会としてできること、まわりに協力してほしいことなど。
残飯を減らす、ご飯を食べる！
ポスター

◇立川市 まちづくり部 都市計画課の方に話を聞きました

- 見た目（景観）が良いか悪いかで、まちの雰囲気が変わる。
- 小学校施設の改修工事の時、利用する児童に向けて景観学習をして意見をもらい、工事を行う際に、その意見を活かした。

まちの景観がきれいだと、みんながきれいに使おうという意識が強くなると思いました。



◇立川市 環境下水道部 ごみ対策課の方、 ごみの収集作業を行っている方たちに話を聞きました

- カップヌードルのふた止めシールが無くなっただけで、年間33トンのプラスチックごみが削減された。
- まちの中のごみ箱が減っている理由は、テロ対策のためと、分別されていないごみが大量に捨てられてしまうため。
- 2R、リユース（再利用）、リデュース（削減）を心掛けてほしい。
- 家庭からのごみに次いで二番目に多いのは学校からのごみである。



ごみ箱が減っている理由は、テロ対策の他、分別されていないごみがやみくもに捨てられてしまうからだそうです。分別する、むやみに捨てない、などといったあたり前のことが、できていなかったため、私たちの生活は不便になっています。

都市計画課やごみ対策課などの人たちの話を聞いて、自分たち子ども委員会に何ができるだろう？ と話し合い、大人と子どもそれぞれに向けてポスターを作ることになりました。

◇ポスター作り

大人に向けて、子どもに向けて

- ポスターの中に入れたい言葉を決める
 - どんなイラストを入れたいか考える
- 二つのグループに分けて作業しました。



作業の様子 *大人向け*



話し合いの様子 *子ども向け*

◇年間のまとめ

私たちは「きれいなまちづくり」について、子ども委員会で話し合ってきたことにより、たくさんの情報を得ることができました。多くの方が住んでいるまち、立川市を、「少しでもきれいにしよう」という意識を持った人が増えて欲しいです。市民のみなさんに意識してもらうために話し合った結果、私たちが考えたキャッチフレーズを載せたポスターを作り、声かけをしようということに決まりました。

また、ごみ拾い大会イベントの企画や、大人への意識調査をしてはどうかという意見も出ました。



キャッチフレーズ

*捨てられるものの気持ちを考え未来につなげていく立川^{まち}

*あなたのひとつの行動によって今後の未来につながる

～^{せかい}明るい立川をつくるために～

*大人向けポスター



*子ども向けポスター



以上のことから、「きれいなまちづくり」への取り組みとして、立川市へ提案します。

立川市への提案

- 「きれいなまちづくり」についてのポスターの掲示と活用
- ごみ拾い大会イベントの開催と市民への意識調査

以上